

平成１１年度原子力委員会委託調査について(案)

平成１１年１０月１５日
原子力局原子力調査室

課 題 名		委 託 先	委 託 額 [百万円]	内 容
継 続	原子力に関する技術的安全と社会的安心等に関する調査 (原子力調査室)	(財)若狭湾エネルギー研究センター	6 (6)	原子力に関する技術的安全と社会的安心の乖離について、乖離の実情の把握及び乖離の要因の分析等に関する調査・検討を行う。
		<合 計>	6	

※「委託額」の上段は１１年度委託額(案)、(カッコ内)は１０年度委託額

(別紙)

平成11年度原子力委員会委託調査について(案)

1. 課題

原子力に関する技術的安全と社会的安心等に関する調査

2. 委託先

(財)若狭湾エネルギー研究センター

3. 委託額

6百万円

4. 調査内容

原子力に関する技術的安全と社会的安心の乖離について、乖離の実情の把握及び乖離の要因の分析等に関する調査・検討を行う。

(1) 社会的安心の要因の調査分析

国等が行った世論調査の結果に基づいて、原子力の安全、安心に関する国民一般の意識の現状及びそれらをもたらす要因について調査分析し、乖離の実状とその要因に関する客観的なデータとしてまとめる。

(2) 社会における原子力安全論理の調査分析

「社会における原子力」に関する著書等を対象に「原子力の安全の社会的認識に関する見解、論理」及び「安全問題で原子力を特別に扱う理由とその根拠」について記載内容を調査分析する。

(3) 調査分析結果のまとめ

上記の調査結果に基づいて、乖離や相違の要因及びそれに対する対策についてまとめる。